

●●● 地域審議会の開催状況をお知らせします ●●●

● 今月は豊松地区地域審議会です

豊松地区地域審議会は毎月1回のペースで取り組んでおります。

4月・5月・6月の審議会では、ふるさとふれあい事業（地域振興基金2,500万円）の申請内容と取り組み手法について適否をはじめ、より効果的な執行に向けた協議をしています。

これまで審議に付された申請事業は都市との交流事業など自治振興会中心のイベント的な事業やコミュニティの継承による地域振興の充実・発展を図るものでした。

また、特色のある学校作りの一環として、オーストラリア語学研修へ中学三年生全員（11名）が6月19日（日）～27日（月）（8泊9日）に参加し、すばらしい体験のもと大きな成果があったとの報告を受けております。実施にあたっては振興基金より半額の助成をしております。さらに、住民と行政との協働によるまちづくりを進めることも大切かと思えます。行政への補完事業についても必要不可欠と考えますが、地域づくりの主役は住民の皆さんです。人生経験豊かな方々の昔ながらの貴重な知恵とまた、若い方々の飛躍にみちたアイデアを生かした地域づくりをテーマに、特性を生かした全員参加による活力に満ちた地域づくりを推進いたします。多くの申請を期待しております。

次に地域審議会は、新町建設計画の執行状況や計画変更など町長の諮問に応じて審議し、答申あるいは意見を述べることなど数々の事項についての所掌事務があります。平成17年度上半期終了あたりから執行状況なり計画の実施見通しについて行政報告を受けたいと考えております。

（会長 藤井正利）



● オーストラリア語学研修旅行の生徒感想

「日本と全然違って良い体験ができたと思います。言葉が完全に通じなくても、身振り手振りや単語だけでも、その場の雰囲気や伝わりました。最後の日のお別れの時には涙が出ました。地域のみなさんや保護者の方々には大変お世話になりました。」



● 地域防犯運動

豊松地区では、平成16年度ふるさとふれあい事業で、防犯ジャンパーを地域住民に配布し、地域住民、事業者、行政等が一丸となり、「減らそう犯罪地域総ぐるみ運動」を展開しています。

